



毎朝の交通指導から～日々思うこと



スピードを上げて行く車も…



落ち着いて登校しています



前途洋々

毎朝、子供たちの登校の見守りのため、正門下の道路に立っています。このポイントでは、まず、7時30分前後に戸次の子供たちがバスから降ります。その後、馬場楠方面の登校班、曲手方面の登校班が次々にやってきます。最後は、8時近くに道明・井口・辛川の子供たちがバスから降ります。毎朝感じることは、地域の方々が温かく見守ってくださっていることです。（停車した車からは温かい眼差しが・・・）しかしながら、お聞きした話によると、渋滞を避けるために、この道を使われているドライバーの方々も多くなってきているとのことで、確かに、時折スピードを上げて走行していく車も散見されます。御存じのとおり、校門下の道はゆるやかなカーブになっていますが、そこまで見通しがよいというわけではありません。学校でも指導していますが、御家庭でも、「よそ見をしたり飛び出したりしないこと」等お話しいただけたとありがとうございます。（児童に身に付けさせたい資質・能力の「安全について主体的に判断し、適切に行動することができる力」に関連するところです）

本校の子供たちの登校の様子は、感心するくらい落ちています。一列に並び、道路へ飛び出したり、おしゃべりに夢中だったりということはありません。静かに道路を横断し、校舎敷地内に入っていきます。元気な朝のあいさつを頑張ってくれたら満点！です。

もりたひでひさ
毎朝、見守りをしてくださっている、森田秀久さんです。子供たちによく声かけをしてくださっています。森田さんの「いってらっしゃい！」の声に励まされている児童も多いのではないでしょうか。



正門前の坂を登り切り、最後の横断歩道を渡って校舎内に入るときに油断する子供も・・・。ここは、地域の方や保護者、職員の車もけっこう通ります。このポイントを運転されるときは、保護者の皆様にも特に用心していただきますようお願いします。

三方向から車が入ってきます。見通しもよくないため、注意をお願いします。

